

LIBRARY INFORMATION ライブラリー・インフォメーション

ご確認ください！
貸出券の有効期間は2年間です

貸出券を作成または更新されてから2年を過ぎている方は、本人確認のための書類※をご用意のうえ、最寄りの千代田区立図書館で更新手続きをお願いします。有効期限日を過ぎると、資料の貸出や予約、申し込み制の座席の利用などができなくなります。



※健康保険証・運転免許証・学生証など、名前と住所と生年月日が確認できるもの(コピー不可)
千代田区内に在勤・在学の方は、勤務先や通学先が確認できるものもあわせてお持ちください。

《有効期限の確認方法》

千代田区立図書館のホームページから「マイページ」にログインすると、画面の右上に表示されます。



● E-mailアドレスを登録すると、有効期限の30日前に通知メールが送られてきます

4月の展示情報

※展示情報は変更する場合がございます。

2F パープルゾーン 「東京に出会う」(～7/14)

2F パープルゾーン 「春～芽吹き季節～」(～5/12) NEW!

春とは長い冬を乗り越えて訪れる恵みの季節です。草花が芽吹き、生命の躍動が感じられるようになります。この展示では春に芽吹く草花についての本や、季語や俳句など春の表現を学べる本を紹介し、春を感じてもらうとともに春の表現についても興味をもっていただけたら幸いです。

3F グリーンゾーン 「手～ふれあいから生まれるもの～」(～5/12)

展示 PICK UP

■ 3Fブルーゾーン【アート・言語・文学】の本を集めたゾーン ～6/16(金)

映画的本棚
-Cinematic Shelf-



映画はお好きですか。一本の映画との出会いが人生を豊かにしてくれるかもしれません。この展示では、そんな大切な一本を見つけていただけるように映画関連の資料だけでなく、担当スタッフのおすすめメッセージ付きの帯や近隣の映画館MAPも展示しました。映画好きもそうでない人も、お気に入りの一本を見つけてお家や映画館で観てみませんか。



俳優、監督、名画の原作など幅広く本を集めました。

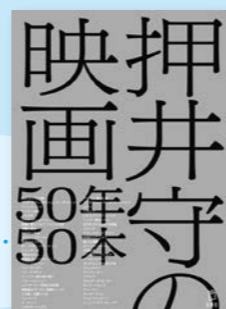


『マーティン・スコセッシ
映画という洗礼』

- 佐野 亨 編
- 河出書房新社
- 2020年

『押井守の映画
50年50本』

- 押井 守 著
- 立東舎
- 2020年



■ 3F ガラスケース ～4/16(日)

山の上ホテルゆかりの作家たち
with 伊集院静

千代田区にある老舗ホテル「山の上ホテル」ゆかりの直木賞作家・伊集院静さんの直筆原稿(一部)を展示します。また同時に、「山の上ホテル」を愛した作家の作品も紹介します。そうそうたる顔ぶれの筆致をご堪能ください。



『ノボさん
小説 正岡子規と
夏目漱石』

- 伊集院 静 著
- 講談社
- 2013年



春からの学びは「日比谷カレッジ」で!

日比谷図書文化館は本を読み・調べる“図書館”、歴史や多彩な文化情報を展示する“ミュージアム”、そして、さまざまな講座やイベントを行う“カレッジ”が一体となった施設です。日比谷カレッジは、皆さんの“想像力”や“好奇心”を刺激する多彩なテーマで毎月開催しています。また、ほとんどの講座が1回で完結しているので気軽にご参加いただけるのも魅力の1つ。今年の春から日比谷カレッジに参加して、知の扉を開いてみてはいかがでしょうか。



地下1階 日比谷コンベンションホール(大ホール)

興味があるのは?
日比谷カレッジ5つのカテゴリー

- 1 江戸・東京
江戸・東京の歴史や文化をテーマとします。
- 2 本
本や作家について様々な視点から取り組みます。
- 3 スキルアップ
ビジネスパーソンのスキル向上のきっかけを提供します。
- 4 芸術
美術や音楽、映像、写真など芸術全般をテーマとします。
- 5 センスアップ
新たな興味、関心を発見し自らのセンスを磨きます。

日比谷カレッジをみつけよう!

カレッジの情報は、広報誌「ポモネ」やホームページの「日比谷カレッジ」で探すことができます。気になる講座が見つかったら、お電話または各カレッジのページにあるお申し込みフォームからお申込みください。



▲ ホームページ

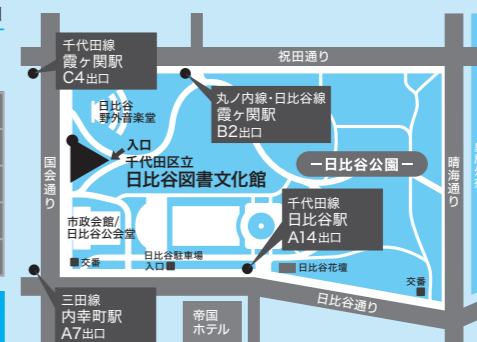
受講後は図書フロアへ

カレッジに参加してさらに興味がわいたら図書フロアで関連の図書を探してみましょう。更に知識が深まります。参加者には講師のおススメ本のご紹介もしています。

calendar 開館時間: 平日10時～22時 ■ 土曜10時～19時 ■ 日祝10時～17時 ■ 休館日

2023年 4月							2023年 5月						
日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土
						1	1	2	3	4	5	6	
2	3	4	5	6	7	8	7	8	9	10	11	12	13
9	10	11	12	13	14	15	14	15	16	17	18	19	20
16	17	18	19	20	21	22	21	22	23	24	25	26	27
23	24	25	26	27	28	29	28	29	30	31			

掲載されている内容について変更や中止となる場合があります。最新情報は、ホームページ等をご確認ください。



access
〔都営地下鉄〕
●三田線「内幸町駅」A7出口 徒歩3分
〔東京メトロ〕
●丸ノ内線
●日比谷線
「霞ヶ関駅」B2出口徒歩3分
●千代田線
「霞ヶ関駅」C4出口徒歩3分
JR「新橋駅」徒歩10分
※当施設に駐車場・駐輪場はございません。公共交通機関をご利用下さい。

▶▶▶ 入館の際は、手指消毒・検温のご協力をお願いします。

4・5月の講座

▶「日比谷カレッジ」とは、日比谷図書文化館が主催・共催で行うセミナーやイベントです。「江戸・東京」「本」「スキルアップ」「芸術」「センスアップ」の5つのカテゴリーに基づき、さまざまな「学び」と「交流」の場を提供します。

4/13 (木) 他 日比谷オペラ塾 「オペラ・あ・ら・かると」(全3回)

オペラ初心者から愛好者までが楽しめる多彩なオペラの魅力を縦横に紹介します。全3回のうち4月は、『アイーダ』や『トゥーランドット』などのスペクタクルな演出家として知られるフランコ・ゼッフィレリィの魅力を、音楽評論家の石戸谷結子さんにお話しいただきます。



フランコ・ゼッフィレリィ (1923-2019) Bernard Gotfryd photo

- 日時: 4月13日(木) 19:00~20:30(18:30開場) 「鬼才演出家ゼッフィレリィのマジック」 講師:石戸谷 結子 (音楽評論家)
- 5月18日(木) 19:00~20:30(18:30開場) 「ヴェルディの台本作者たち」 講師:香原 斗志 (オペラ研究家)
- 6月15日(木) 19:00~20:30(18:30開場) 「R.シュトラウス「サロメ」の真実」 講師:広瀬 大介 (青山学院大学教授)

- 会場:地下1階 日比谷コンベンションホール(大ホール)
- 定員:各回60名 ■ 参加費:各回1500円

4/20 (木) 翻訳者が語る 世界文学への旅3 バンド・デシネで読み解くフランス文学と文化

講師:原 正人(フランス語翻訳家)

独特の表現で現地のファンに愛されるフランス語圏のマンガ「バンド・デシネ」。フランス文学原作だけでなく、古今東西の世界文学のバンド・デシネ版が邦訳されています。今回はバンド・デシネの文学との関係に着目しながら、その豊かな世界をご紹介します。



文学原作のバンド・デシネ

- 日時:4月20日(木) 19:00~20:30(18:30開場)
- 会場:地下1階 日比谷コンベンションホール(大ホール)
- 定員:200名 ■ 参加費:1000円

4/23 (日) 「本とあそぼう 全国訪問おはなし隊」× 日比谷カレッジ おはなしかい

講師:本とあそぼう 全国訪問おはなし隊

子どもたちと本とのたくさんの出会いの場をつくるため、全国の47都道府県におはなしを届ける「本とあそぼう 全国訪問おはなし隊」が日比谷図書文化館にやってきます。おはなし会30分+自由に絵本を読める30分の計1時間のプログラムです。



「本とあそぼう 全国訪問おはなし隊」によるおはなし会の様子

- 日時:4月23日(日) 1回目 13:30~14:30(13:00開場) 2回目 15:30~16:30(15:00開場)
 - 会場:4階 スタジオプラス(小ホール)
 - 定員:各回15組(1組4名まで)
 - 参加費:無料 ■ 対象:幼児から小学校低学年の子どもとその保護者(子どものみ・大人のみは不可)
- ※お申込み時にご希望の回と参加人数をお知らせください。

〈参加申込〉電話(03-3502-3340)またはホームページにて、講座名、お名前(よみがな)、お電話番号をご連絡ください。各講座ともに定員になり次第、締め切らせて頂きます。キャンセルの場合はご連絡ください。参加費は当日支払いです。千代田区民料金のある講座は、当日、図書貸出券や健康保険証など住所が確認できるものをお持ちください。

5/5 (金) てんぷらの達人・近藤文夫が語る池波正太郎 ~池波正太郎没後33年~

講師:近藤 文夫(てんぷら近藤主人)

5月3日の池波正太郎の命日に合わせ、山の上ホテル勤務時代から池波に可愛がられていた近藤氏をお招きします。池波の「食」に関するエピソードや池波が体調を崩してから食事の届け続けたお話など、料理人・一般人の目から見た池波正太郎を語っていただきます。



- 日時:5月5日(金) 14:00~15:30(13:30開場)
- 会場:地下1階 日比谷コンベンションホール(大ホール)
- 定員:200名 ■ 参加費:1000円

5/8 (月) 初代国立劇場さよなら公演×日比谷カレッジ メイキング オブ 歌舞伎 イヤホンガイド編

講師:佳山 泉(イヤホンガイド解説者)

2023年10月末に国立劇場は閉場し、建て替え期間に入ります。それにちなんで、歌舞伎をより楽しめる、芝居を支える仕事を学ぶ講座を開きます。今回は歌舞伎や文楽などのお供・イヤホンガイドを解説します。歌舞伎や文楽には独特の約束事や見方がありますが、これを舞台の進行に合わせてわかりやすく音声で解説を受けられるのがイヤホンガイドです。イヤホンガイドはどのように作られているのか、イヤホンガイド解説者がお話しします。(協力:国立劇場)



初代国立劇場

- 日時:5月8日(月) 19:00~20:30(18:30開場)
- 会場:地下1階 日比谷コンベンションホール(大ホール)
- 定員:200名 ■ 参加費:1000円

5/19 (金) 一時をかけて、映画音楽の歴史の旅へー 日本映画を10倍楽しく聴く方法

講師:志田 一穂(ラジオDJ・文筆家)

近年では国内外で人気の坂本龍一や、ジブリの久石譲、『ALWAYS 三丁目の夕日』の佐藤直紀が顕著ですが、クラシック及びジャズ界から映画界に入った作曲家たち、70s,80sと時代の文化を反映させたアーティストたちなど、掘れば掘るほど面白いのが日本映画音楽です。さらにタイアップなどの裏事情も絡み…。そんなディープなお話を共有します。



- 日時:5月19日(金) 19:00~20:30(18:30開場)
- 会場:地下1階 日比谷コンベンションホール(大ホール)
- 定員:200名 ■ 参加費:1000円

5/26 (金) 翻訳者が語る 世界文学への旅4 ハン・ガンの詩と小説を通して 韓国文学を読み解く

講師:斎藤 真理子(韓国語翻訳者)

世界で最も注目されている韓国作家・ハン・ガンの『引き出しに夕方をしまっておいた』(きむふなどの共訳)を担当した翻訳者が、韓国文学における詩の大切さや、個人の痛みと社会の痛みが交錯するハン・ガン作品の特徴、ひいては現代韓国文学の根底にあるものについて考察します。



ハン・ガン著 きむふな・斎藤真理子訳 『引き出しに夕方をしまっておいた』(クオン刊)

- 日時:5月26日(金) 19:00~20:30(18:30開場)
 - 会場:地下1階 日比谷コンベンションホール(大ホール)
 - 定員:200名 ■ 参加費:1000円
- ※2022年10月12日(水)に開催を中止した講座の延期開催です。

こどもの読書週間 千代田区立図書館<ヨムキクちよだ 2023>

4/25 (火) 絵本の可能性を広げる ー今、世界で起きていること

講師:松岡 希代子(板橋区立美術館館長)

絵本を取り巻く世界の動きの中から、目の見えない人のためのイタリアの触る絵本、社会運動としてのインドのタラブックの試み、そしてヨーロッパを中心とした文字なし絵本「サイレントブック」についてお話しします。絵本の持つ新しい役割と可能性を考えましょう。



触る絵本

- 日時:4月25日(火) 19:00~20:30(18:30開場)
- 会場:地下1階 日比谷コンベンションホール(大ホール)
- 定員:200名 ■ 参加費:500円(千代田区民 無料)

Chiyoda Public Library 【ヨムキクちよだ 2023開催のお知らせ】

こどもの読書週間にあわせて、千代田区立図書館では子どもから大人まで楽しめる本や読書にまつわるイベントを開催します!

- 期間:4月20日(木)~5月14日(日)

※詳細は、千代田区立図書館ホームページまたは各館で配布しているチラシをご覧ください。



From Chiyoda Public Library 【千代田区立図書館からのお知らせ】

千代田図書館でお祝い! 東京国立近代美術館70周年



←東京国立近代美術館外観

東京国立近代美術館70周年を記念した展示を開催中です。美術館の歴史から豆知識、最新展覧会情報まで、館内のいたるところに東京国立近代美術館の情報が溢れています。千代田図書館から東京国立近代美術館へは徒歩約10分。この機会に図書館と美術館の両方をお楽しみください!

- 会期:開催中~5月27日(土) ※3月26日(日)、4月23日(日)は休館
- 場所:千代田図書館9階 地域連携コーナー ほか4か所

特別研究室企画展示

100年後も手に取れる本に ~内田嘉吉文庫修復報告2023~

2022年度、日比谷図書文化館特別研究室は内田嘉吉文庫をはじめとする17点の所蔵資料の修復を行いました。昨年開業150周年を迎えた日本鉄道史関連本や美しい図版が取められた大型の洋書、関東大震災の記録など様々な種類の資料が安心して手に取れるよう修復されました。書籍修復家による創意工夫を凝らした修復過程の記録を公開し、修復された資料を展示します。



修復後 中性紙ボードケースに取められた『震災画報』



破損前の背表紙を復元した『日本鉄道史 中篇』

- 主な展示図書(予定)
- 『日本鉄道史 上・中・下』(1921年)
- 『大正震災所感』(1924年)
- 『震災画報』(1923-24年)
- 『Atlas du Voyage D'exploration en INDO-CHINE』(1873年) ほか

- 期間:4月18日(火)~6月18日(日) ※休館日:5月15日(月)
- 開室時間:平日…………… 10:00~20:00 土曜…………… 10:00~18:00 日曜・祝日…………… 10:00~16:00

- 会場:4階特別研究室

INFORMATION

快適なスタディールーム 「特別研究席」

4階特別研究室の奥には、春の日比谷公園を一望できる席(有料※)が32席あります。全席に電源コンセントを備え、1席ずつ区切られたスペースはスペシャルな空間。集中して勉強や作業を行うには最適です。



※利用料金: 300円 / 2時間 (2時間単位で延長可) ご利用には千代田区立図書館の貸出券が必要です。

STUDY ROOM